

各位

平成29年 8月吉日
南甲弁理士クラブ
幹事長 林 剛史
研修部会長 赤堀 孝

南甲弁理士クラブ主催 知的財産実務研修会のご案内

米国特許実務について

講師 : 米国弁理士 ピーターズ・ジェリー 先生 (日本語で解説)
日時 : 平成29年9月25日(月) PM6:30~8:30
(受付: PM6:00~)
会場 : 弁理士会館 地下会議室
会費 : 平成26年度以降弁理士試験合格者 無料
上記以外の南甲会員 1,000円
上記以外の非南甲会員 2,000円
*お食事・飲み物の用意は致しませんのでご了承下さい。

拝啓 時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

米国特許実務と日本特許実務とは概ね似ており、日本実務家の常識で大概は問題なく手続きをすることができます。しかしながら、幾つかの点で実は考え方が異なる部分もあり、米国独特の考え方について知識が不十分であれば、依頼人にとって必ずしも最善ではない展開となりかねません。本研修では、米国弁理士 ピーターズ・ジェリー氏が、米国特許実務が日本のそれと異なるところで日本実務家にとって死角になりがちなど、特に1. 米国101条の実務について、2. バイパス出願について、3. 冠詞について、4. IDSについて、5. ファイナル後の交渉について、実務に即して具体的に解説します。ピーターズ・ジェリー氏は、米国の Intel 社や Spectra 社の技術部門で生産技術や開発業務等の経験を得てから、米ニューハンプシャー州の一流の法律事務所で実践経験を身に付けました。そして日本の事業体の米国案件も多数扱っております。日本語はネイティブではないものの、関西弁に差支えがなければ充分に通じるとの評価を受けており、日本語で米国実務の裏技について解説致しますのでご興味がありましたら是非ご参加ください。

定員は40名となっております。受講をご希望の先生は、Eメール又はFAXにてこの用紙でお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。なお、お申し込みの受付が完了した旨のご連絡は致しておりませんので、ご了承ください。

敬具

※本研修は、継続研修の単位認定(2単位)を申請中です。

南甲弁理士クラブ主催 知的財産実務研修会 (9/25) 受講申込書 平成29年 月 日

研修部会長 赤堀 孝 (特許業務法人スズエ国際特許事務所) 宛

Eメールアドレス (takashi_akahori@suzuye.co.jp)、FAX番号: (03-5511-7155)

ご氏名 _____ 登録番号 _____ ご連絡先電話番号 _____

ご連絡先Eメールアドレス _____

次のいずれかにチェックをして下さい。

- 平成26年度以降弁理士試験合格者 左記以外の南甲会員
上記以外の非南甲会員(会派: _____)

本案内は、受験生登録のお申し込みをされた弁理士試験合格者の方にもお届けしています。以後、南甲弁理士クラブからのご案内がご不要な方は、その旨を info@nankoh.gr.jp までご連絡下さい。